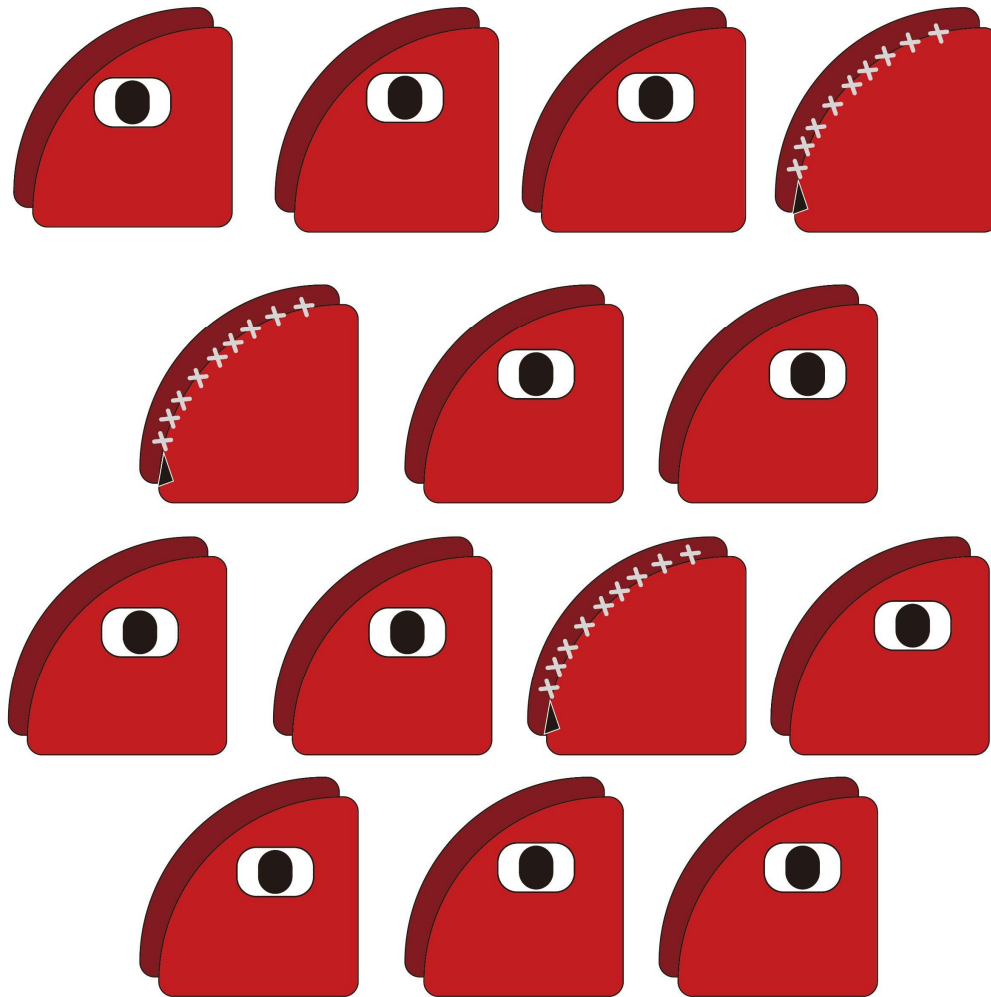




作品タイトル： 朱

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： ランドセルの素材のコインケース

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

この作品は、私が6年間実際に使用していたランドセルをリメイクして作られた
コインケースをモチーフにしています

コインケースの中には「目」のモチーフを取り入れ、
持ち主との時間や思い出を見守り続ける存在として表現しています。
また、背景にも目を配置することで、コインケースだけでなく、
空間全体に記憶や意思が広がっているような世界観を表現しました。
私は、つくも神を単なる妖怪として描くのではなく、
「長い時間を共に過ごした物に宿る記憶や想い」として捉えました。



作品タイトル： はじまりのスケッチブック

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： 幼稚園の時に使っていたスケッチブック

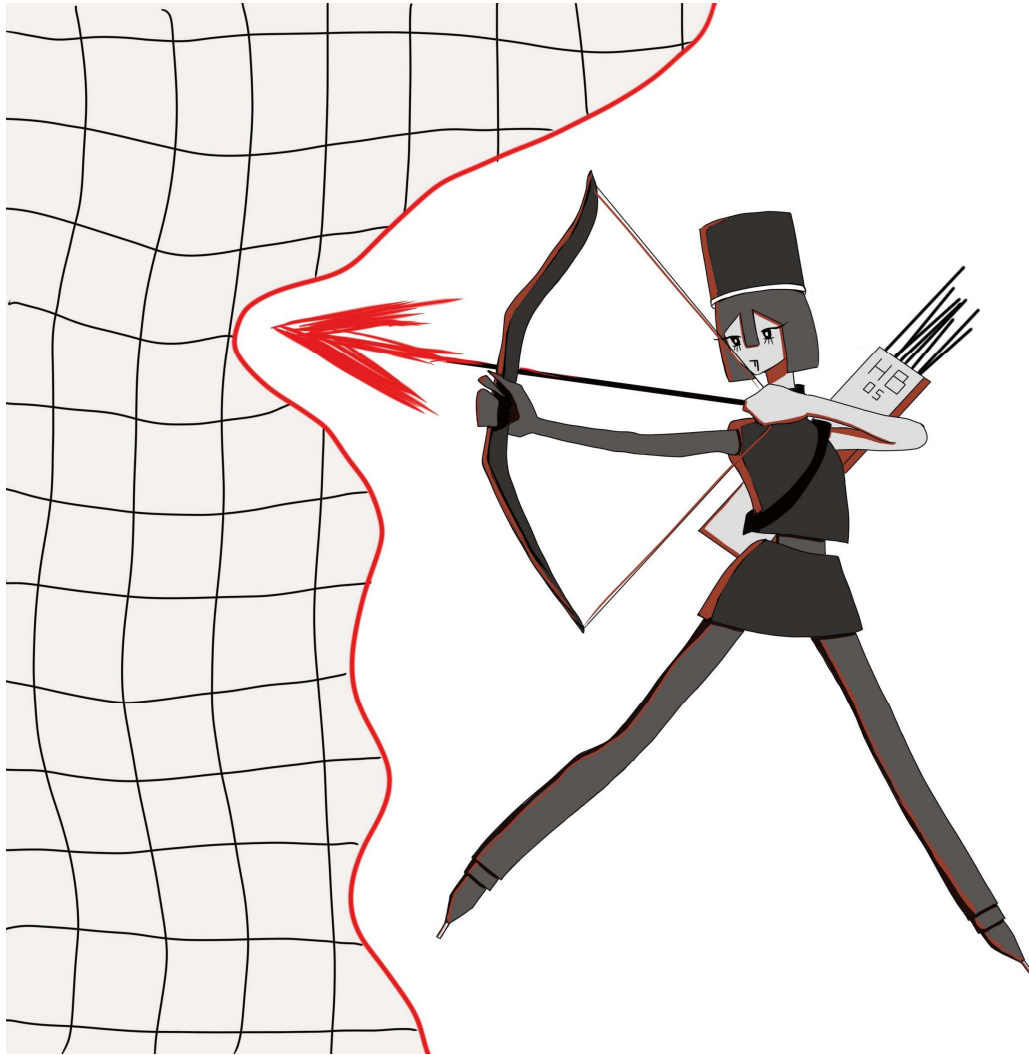
《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

私がクリエイティブなものに興味を持つきっかけになったスケッチブックから生まれた小さな付喪神です。

この中のページには、折り紙の作品、色鉛筆やクレヨンで描いた絵が刻まれています。妖怪といえば少し怖いイメージが強いですが、「好き、楽しい」という明るい意味を伝えるため、あえてポップに制作しました。

服は幼稚園で着るスモック、髪には色鉛筆を取り入れ、スケッチブックに楽しく絵を描いたり折り紙を貼っている、自由な付喪神の様子を収めました。

私の原点でありこれからもずっと大切にしたい宝物です。



作品タイトル： 描弦

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： シャープペンシル

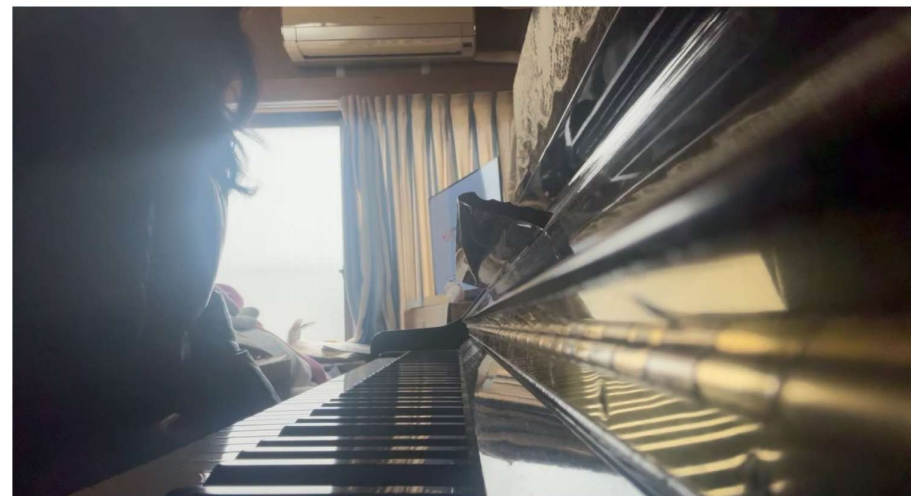
《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

中学校の頃から使い続けているシャープペンをモチーフにした付喪神です。勉強や課題、イラスト制作など多くの時間を共に過ごしてきた相棒として妖怪にしました。周囲の線はこれまで描いてきた軌跡を表し、背中の矢には努力や思い出を込めています。



作品タイトル： ピアニッシモン

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材：ピアノ

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

私が生まれる前からあるおばあちゃんの家にあるピアノ。
ピアノの先生だった祖母に幼少期教えてもらいたくさんの曲を引いた
今でも病んだ時や心を落ち着かせたい時に祖母の家に行って弾き心を落ち着かせている。
そんな昔からある思い入れのあるピアノを今回は付喪神にしました。
心を落ち着かせる優しい付喪神をイメージして描きました」



作品タイトル： チーズケーキ付喪神

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： チーズケーキのスクイーズ

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

中学生の頃に買ってもらったお気に入りのスクイーズの付喪神を描きました。
特徴的なシルエットを生かしたぷにぷにで可愛い顔にしました。



作品タイトル： 猫又弦夜

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： エレキベース

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

高校生から使い続けている、エレキベースに付喪神がついていたらどんな感じの神様だろうと想像しました。猫は尾が二股に裂け、二足歩行で人間の言葉を話すとされる妖怪がエレキベースの神様になったら面白いと思いました。



作品タイトル： バクパク

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材：リュック

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

今回私はこのリュックを 2017 年から使用しており、
色々な場所に持って行ったりして様々な思い出があります。
そんなリュックを付喪神として書きました。
リュックの中に何か物を入れるたびにバクパクが吸収と
称して食べている表現をしました。